

組織と人事

組織全体の総合力の向上を目指す

人事異動で新体制

市は4月1日、職員1244人に人事異動を発令しました。異動後の体制（課長級以上）は次のとおりです。太字は新任（異動）。

市長公室 公室長（危機管理監事務取扱）**岩本正信**▽秘書広報課長**野間知亜紀**▽職員課長**森本修**▽防災・危機管理課長**余田陽一**

企画総務部 部長**吉田清人**▽次長（総務課長事務取扱）**志賀久男**▽企画政策課長**村上寛**▽行政デジタル推進課長**上田英之**▽財政課長**四方健史**▽税務課長**大槻一郎**

市民環境部 部長**上原季司**▽次長（環境保全課長事務取扱）**森津充好**▽市民・国保課長**芦田正彦**▽同課戸籍住民担当課長**浅尾剛夫**▽市民協働課長**立藤聡**▽人

権推進課長**大島憲一**▽同課男女共同参画推進担当課長**塩見由美**▽環境企画課長**東勝史**

福祉保健部 部長**大石浩明**▽技監（保健推進課ワクチン接種担当課長事務取扱）**婦木しおり**▽社会福祉課長**塩見勲生**▽同課生活保護担当課長**大槻秋夫**▽ことも支援課長**四方雅弘**▽同課主幹（物部保育園事務取扱）**谷口留美子**▽障害者支援課長**四方麻美**▽高齢者支援課長**松原哲也**▽同課地域包括支援担当課長**大島けい子**▽保健推進課長**十倉和寿**

農林商工部 部長**大島順彦**▽技監（林政課長事務取扱）**小松健**▽商工労政課長**荻野達徳**▽農政課長**小林敏和**▽農業委員会事務局長**岸本孝昭**

定住交流部 部長**朝子直樹**▽定住・地域政策課長**潮見雅敏**▽同課主幹**高橋ひとみ**▽観光交流課

長**白波瀬正彦**▽文化・スポーツ振興課長**村上哲也**

建設部 部長**四方博**▽技監（建築課長事務取扱）**飯田政利**▽監理課長**白波瀬巧**▽建設課長**仲井涉**▽同課園・府事業担当課長**鎌部秀樹**▽都市計画課長**奥村宣幸** 会計課 会計管理者兼会計課長**志賀由佳**

消防本部 消防長**上原博一**▽次長**塩見幸作**▽管理課長**佐々木拓也**▽同課主幹**丸岡敦史**▽予防課長**湊秀明**▽同課主幹**山崎正吾**▽警防課長**岸本新吾**▽消防署

長**吉田好弘**▽副署長兼上林出張所長**諫本秀明**

上下水道部 部長**柳田嘉宏**▽次長（上水道課長事務取扱）**小林浩子**▽下水道課長**野々垣政明** 議会事務局 局長**高橋一彦**▽次長**井上浩豪**

教育委員会 事務局 教育部 部長**大槻伸一**▽参事**塩尻竹弘**▽学校教育課長**斉藤さおり**▽八田幼稚園長**松浦宏美**▽社会教育課長（図書館長兼天文館長）**立藤江理**▽同課主幹兼資料館長**岡坂敬子** 監査委員事務局 局長**二本木紀子**

市立病院に新任医師

青野町の市立病院（高升正彦院長）に4月1日、新たに7人の医師が着任しました。また、経営企画課が新設されました。



消化器外科
寒川 玲医師



消化器外科
崔 聡仁医師



眼科
水野 暢人医師



整形外科
松本 智宏医師



麻酔科
大江 照医師



麻酔科
石丸 俊貴医師



小児科
宇田 大祐医師

ウクライナへ届け

平和の祈り

ウクライナで武力衝突が続いています。「平和」を市是に掲げる本市では、市や各団体が連携し、世界平和への祈りを込めた取り組みを行っています。

平和を願う取り組みを展開

綾部世界連邦運動協会（鹿子木旦夫会長）は3月9日から、紫水ヶ丘公園内の平和塔のライトアップを実施。「ウクライナにおける武力衝突の平和的解決」を祈り、ウクライナ国旗と同じ青と黄の2色で平和塔を照らしています。ライトアップは、軍事衝突が終了する



犠牲者への追悼とウクライナの平和を祈る参加者

まで続きます。

3月27日には、地球市民の集い実行委員会（委員長、山崎善也・綾部市長）が「綾部市民平和祈願の集い」を藤山公園（上野町）で開催しました。同集いには市民120人が参加。世界連邦都市宣言文や市民憲章を読み上げ、平和の鐘の打鳴に合わせ黙とうを捧げました。写真左上。

救援金に協力を

日本赤十字社綾部市地区は、3月3日から「ウクライナ人道危機救援金」の受け付けを開始。救援金箱は、市役所玄関▽保健福祉センター▽市立病院▽上林いきいきセンター▽あやべ観光案内所の5か所に設置しています。救援金は、日本赤十字社を通じてウクライナの救援活動に活用されます。皆さんのご協力をお願いします。



春よ来い！

今年（2023年）の冬はとりわけ寒く雪が多かった。首都圏でも積雪が複数回あるなど記録的な寒波の襲来であったが、それぞれ雪かきには疲労困憊、うんざりされたと推察する。それだけに春を待ちわびる想いは強く、あふれる陽光を全身に思いっきり浴びたくなるのか。至るところ様々な花が彩り、まさに春爛漫。このまちが一番美しく、光り輝く季節が到来した。

ところで「春」と言えば、50年以上も前の1968年のこの時季、旧チェコスロバキアで胎動した民主化のうねりを「プラハの春」と世は評した。しかしながらわずか半年後、その春は旧ソ連を中心とするワルシャワ条約機構軍によって圧殺されることになる。そして半世紀を経て、旧ソ連から形を変えたロシアが、もつと近いはずのウクライナに軍事侵攻し、数多くの子どもなど民衆を殺戮し美しい歴史的街並みを破壊。いったいこの武力行使にいかなる大義があるのであるか。ましてや核の使用までほめめかすとは、その報に耳を疑ったのは私だけではない。

それにしても、国連は狂気のリーダーの前にかくも無力なのか。拒否権を盾に取る安全保障理事会が機能停止となり、機構・制度的な欠陥が一気に露呈した。犯罪人が自らを裁く仕組みを改めるのが困難ならば、別に組織を創設して対処するしか術はない。世界連邦の理念が正に当てはまるが、これとて提唱されてから75年の歳月を経て、その実効性が問われて久しい。我が国はこの世界連邦実現への道を探求することを衆参両院で決議している。全国の自治体に先駆けて世界連邦運動を唱えた本市としても、その進取の精神を想起し、今こそ声を上げる時と考える。多国籍軍の編成と停戦、そして何より一日も早く世界に本物の「春よ来い！」と。

山崎善也（綾部市長）

綾部ってどんなところ？ 綾部市PR動画を配信

市は、3月24日から動画配信サイトYouTubeで、「綾部市PR動画」（約20分）を配信しています。本市の施策のほか歴史や自然などの特長をまとめるとともに、空撮など本動画でしか見ることのできない魅力ある映像を収録しています。動画は、QRコードからアクセスできます。ぜひご覧ください。



綾部市PR動画

市公式動画チャンネル▶



オンラインで卒業生にエール

山崎善也市長が3月10日、卒業前の中学3年生にエールを贈る「ふるさと講座～はばたく君へのメッセージ～」を実施。今回は初めて市役所を拠点に、オンラインで市内中学校の生徒278人とつながりました。本市の歴史や特長などを講義し「ふるさは裏切らない。いつでも戻れるふるさとはあることを忘れないでほしい」と、ふるさと「綾部」に感謝し、愛着と誇りを持つことの大切さを伝えました。



まゆピー「メモ帳」ができたよ！

市は、市のマスコットキャラクター「まゆピー」を通じた情報発信のため、メモ帳を3,000部製作。表紙には、気球に乗ったまゆピーが平和塔や二王門などを眺めているイラストをあしらいました。販売価格は、120円（税抜き）。あやべ特産館（青野町）とあやべ観光案内所（駅前通り）で購入できます。



表紙



中紙

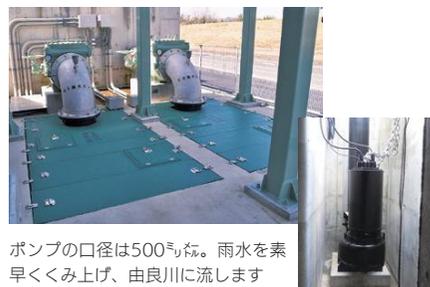
安全安心を守る地域の新しい拠点に

綾部警察署上林駐在所が、八津合町の上林いきいきセンターの隣に新築移転し、3月10日から運用を開始しました。建物は木造2階建てで、相談などができる「コミュニティールーム」も備えています。同駐在所は市消防署上林出張所にも隣接。警察官が常駐し、地域住民の安全安心を守ります。



大雨時の浸水被害軽減に 綾部雨水ポンプ場 が完成

綾部排水区の一部（延町周辺）の内水対策として、市が平成29年度から整備を進めてきた「綾部雨水ポンプ場」が完成しました。4月19日から供用を開始します。



ポンプの口径は500ミリ。雨水を素早くくみ上げ、由良川に流します

延町に完成した綾部雨水ポンプ場は、鉄筋コンクリート造2階建て。延べ床面積は約140平方メートルで、1階には停電になったときでも動かせるように、非常用自家発電設備を備えています。場内には、大雨で増えた水をくみ上げるポンプ2台を設置。このポンプを2台とも動かすと、1分間に60立方メートルの水を排出できます。これは、市民プールにある25メートルの水（510立方メートル）を、約8分30秒で空にする能力です。総事業費は、約5億3600万円です。

毎分60立方メートルの水を排出

喫緊の課題に対応

雨水は普段、高い所（支流・古川）から低い所（本流・由良川）に流れています。しかし、大雨で水の量が増えると、由良川の水位が高くなって古川に水が逆流し、大規模な浸水が起こる恐れがあります。そこで由良川との合流点にある古川の「樋門」を閉鎖し、水の逆流を防ぎます。しかし、樋門を閉めたままにしてしまうと、古川の水は行き先がなくなると溢れ、低い所にある家などが浸水する「内水氾濫」が起こります。



近年、大型の台風や集中豪雨が頻発し、樋門を閉める頻度が高まっています

大雨時はポンプ車とともに稼働
内水被害を軽減するためには、古川にたまった雨水を由良川へ排出する必要があります。市は緊急対策として平成28年度、古川に仮設排水ポンプ（排水能力毎分6立方メートル）を設置。平成29年度には、排水ポンプ車（同30立方メートル）1台を導入しました。また、平成27年度に策定した「雨水対策基本計画」に基づき、平成29年度に雨水ポンプ場の整備に着手しました。今後、大雨が降ったときは、排水ポンプ車とともに雨水ポンプ場を稼働し、内水氾濫の被害を軽減します。



平成29年10月の台風21号による内水氾濫の様子

このコーナーでは、本市へのU・ターン者等の視点から、市内12地区を順番に紹介します。

口上林地区



川端 ひとみさん (十倉中町)

Uターンし農ある生活

小学生のころまで綾部市に住んでいましたが、親の仕事の都合で引っ越し。以降、京阪神を中心に生活しながら、綾部の家には定期的に来ていました。5年ほど前にUターンし、現在は野菜や果実などを作っています。

市街地も近く不便なく暮らせる

子どもにとっても退屈に感じていたこの場所は、今ではまさに「住めば都」。口上林地区は、綾部市街地に15分程度でアクセスでき、インターネット環境も整っていて不便はありません。自分が



「橋を渡ると桜並木。春は花見が楽しみです。また、雪溶け水が育む自生のクレソンやセリを見ると、春を感じます」と川端さん

食べるものを自分で作り、身近に自然がある暮らし。まちなかでの生活経験があったからこそ、ストレスのない綾部での暮らしの良さが分かります。

お気に入りは何気ない風景

おとしから、田植えが終わるころにコウノトリが飛来。餌をいばむ姿が美しく、田を見に行くのが楽しみです。お気に入りの風景は、十倉志茂町の十倉下橋の辺りから見た集落。山や川、田が広がる中に家が点在する様子が美しいです。この地域の魅力は、何気ない風景の中に四季の色彩の移り変わりが感じられるところ。ここで小さい農を楽しみながら、この里山を守っていきたいです。

あやペッコもぐもぐ通信

市内の全小・中学校の給食は、各学校で給食調理員が心を込めて作る自校調理方式。地域の農産物の使用や工夫を凝らした献立などで、安全・安心でおいしい給食を作っています。



3月18日(金)

この日の中筋小学校の献立は、卒業を迎える6年生に聞いた「もう一度食べたいメニュー」を基に、全てが児童のリクエスト! 「豚キムチ丼」、「春雨スープ」、「フルーツポンチ」と、大人気のメニューが並びました。子どもの声を給食に反映できるのも、本市の自校調理給食の良いところです。

※各学校の実情に応じてメニューをアレンジしています。

大人気!豚キムチ丼

材料 (4人分)

- ご飯... 茶碗4杯
豚肉... 200g
キムチ... 120g
ハクサイ... 120g
ニンジン... 50g
ニラ... 20g
ごま油... 小さじ1
砂糖... 小さじ2強
おろししょうが... 小さじ1
すりおろしにんにく... 小さじ1
みりん... 小さじ1強
こいくちしょうゆ... 大さじ1強

- ①ハクサイは食べやすい大きさに切る。ニンジンは細切りにする。ニラは3cmの幅に切る。
②フライパンを火にかけて、ごま油を入れ、豚肉を炒める。豚肉に火が通ったらニンジンを入れて炒める。ハクサイを加えさらに炒める。
③キムチを加えて炒め、Aを加える。味が整ったら、ニラを加えて仕上げる。
④丼にご飯をよそい、③を盛りつける。

わがやの写真館



松村友哉くん、松村俊哉くん、松村知佳ちゃん (青野町)

家族が増えてから初めて、全員そろってのキャンプへ! 肌寒かったけれど、久しぶりのキャンプにみんな大満足。また行こうね。(松村直哉さん)

わがやの写真館に掲載する写真を募集しています。お子さんや家族の記念などに掲載しませんか。詳細は市ホームページをご覧ください。

お問い合わせ>秘書広報課 ☎(42)4205



図書館ほんでほんで通信mini

古今の作家たちがつづったエッセイ32篇。気持ちよく暮らすヒントが見つかるかもしれません。



片づけたい

著者 内澤旬子、佐野洋子、沢野ひとし、ジェーン・スー、柴田元幸、松浦弥太郎ほか
出版社 河出書房新社

おすすめポイント

片付けへの苦悩、別れ難き思い出の品、道具へのこだわり。とにかく、片づけたい。そんな人に向けた、とっておきのエッセイ集です。

資料館だより

文化財の所有者等に補助

市は、指定・未指定に関わらず、文化財の所有者等に補助金を交付し、文化財の保護保全を図っています。

対象事業例

- 建造物、美術工芸品等の修復
消火器の購入、防災設備の保守点検
史跡、名勝などの保全

申請者

文化財の所有者か管理者、保護団体

補助金は対象事業に限られています。利用される場合は、事前に資料館にご相談ください。

<問い合わせ>

資料館 (月曜日休館)
☎(43)1366 ④(43)2134

今月の手話

お待ちください



片方の手の指を少し曲げて、指先を顎に付ける (待つという手話)



手のひらを開いて前に出し、少しお辞儀をする (お願いという手話)

協力: 京都府聴覚障害者協会綾部支部